

18. 「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」の個別課題一覧（機関順）

機関名	研究課題	研究課題名	担当者名
(研)情報通信研究機構 北海道大学	0101	先端リモートセンシング技術による地震及び火山の災害把握技術の開発	浦塚清峰
	1001	地質および物質科学的データに基づく低頻度大規模火山現象およびその準備過程の研究	中川 光弘
	1002	北海道沖低頻度大規模地震の総合的理解とそのモニタリングへの基礎的研究	谷岡 勇市郎
	1003	多項目観測に基づく火山熱水系の構造の時空間変化の把握と異常現象の検知	橋本 武志
	1004	噴火履歴及び観測事例に基づく噴火事象系統樹の試作	中川 光弘
	1005	津波浸水域の即時予測手法開発のための研究	谷岡 勇市郎
	1006	地理空間情報の総合的活用による災害に対する社会的脆弱性克服のための基礎研究	谷岡 勇市郎
	1007	地殻変動等多項目観測データ全国リアルタイム流通一元化解析システムの開発	高橋 浩晃
	1008	レバンド航空機SARIによる革新的火山観測手法の開発	村上 亮
	1009	準リアルタイム火山情報表示システムの開発	大島 弘光
弘前大学	1101	地殻流体と地震活動の関係及び過去地震の災害誘因の解明	小菅正裕
東北大学	1201	スラブ内地震の発生メカニズムの解明	東 龍介
	1202	蔵王山周辺の総合観測	三浦 哲
	1203	地殻応答による断層への応力載荷過程の解明と予測	松澤 暢
	1204	地震断層すべり物理モデルの構築	松澤 暢
	1205	岩石組織に基づく火道浅部プロセスの推定手法の開発	中村 美千彦
	1206	地震活動の時空間パターンと断層および地震サイクルとの関係	遠田 晋次
	1207	地震に先行する大気中ラドン濃度変動に関する観測	長濱 裕幸
	1208	観測事例及び理論予測に基づく噴火事象系統樹の分岐条件の検討	西村 太志
	1209	トランジェント現象リアルタイムモニタリングのための複合測地データ利用の高度化	太田 雄策
	1210	海溝軸近傍で観測可能な海底地殻変動観測技術の開発	木戸 元之
東京大学理学系研究科	1401	地殻流体の連続化学観測にもとづいた地殻の状態評価システムの開発	角森史昭
	1402	地震発生場の階層性を考慮した地震活動予測	井出哲
	1403	噴火推移モニタリングのための火山ガス観測装置の開発	森 俊哉
東京大学地震研究所	1501	地震・火山災害の関連史資料に基づく低頻度大規模災害の調査	佐竹健治
	1502	揮発性成分定量による活火山爆発力ポテンシャル評価とマグマ溜まり深度の再決定	安田 敦
	1503	日本海溝・相模トラフプレート境界で起こる多様なすべり現象の包括的モデル構築	徳原雅尚
	1504	内陸地震発生の理解と予測に向けて	飯高 隆
	1505	日本列島基本構造モデルの構築	岩崎 貴哉 佐藤 比呂志
	1506	小型絶対重力計を用いた火山監視技術の開発	新谷昌人
	1507	次世代プレート境界地震発生モデル構築のための実験的・理論的研究	中谷正生
	1508	地球物理・地球化学統合多項目観測および比較研究によるマグマ噴火を主体とする火山の定量化とモデル化	大湊隆雄
	1509	プレート境界すべり現象モニタリングに基づくプレート間カップリングの解明	小原 一成
	1510	相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築	五十嵐俊博
	1511	地震活動に基づく地震発生予測検証実験	鶴岡 弘
	1512	地震活動ハザードと地震発生場の応力の間に成り立つ定量的関係式	波多野恭弘
	1513	歴史時代に発生した地震・火山などの災害に関する多角的な研究	佐竹健治
	1514	首都圏に被害を及ぼす地震の解明およびその被害の実像	酒井慎一
	1515	堆積平野・堆積盆地における地震災害発生機構の解明	三宅弘恵
	1516	広帯域・高解像度強震動シミュレーションに基づく大地震の強震動評価の高度化	古村孝志
	1517	地震動・津波誘因の長期予測情報コミュニケーション	縷織一起
	1518	データ流通網の高度化	鶴岡 弘
1519	研究成果共有システムの構築	鶴岡 弘	
1520	衛星赤外画像による噴火推移の観測と類型化に関する研究	金子隆之	
1521	海底での地震・地殻変動観測に向けた観測技術の高度化	塩原 肇	
1522	光技術を利用した大深度ポアホール用地震地殻変動観測装置の開発	新谷昌人	
1523	素粒子ミュオンを用いた火山透視技術の可用化プロジェクト	田中宏幸	
1524	日・米・NZ国際協力によるスロースリップでのプレート境界面断層滑りメカニズムの解明	望月 公廣	
東京工業大学	1601	水蒸気爆発場の物理・化学状態の把握と火山流体の挙動	野上 健治
	1602	海底火山活動の評価手法開発に関する研究	野上 健治
名古屋大学	1701	古文書解読による南海トラフ巨大歴史地震像の解明	山中佳子
	1702	地表地震断層および活断層の地表形状・変位量データにもとづく直下型大地震の規模・頻度予測手法の高度化 -LiDAR等の高解像度DEMを用いた検討	鈴木康弘
	1703	南海トラフ域における巨大地震断層域の力学・変形特性の把握	山岡 耕春
	1704	地震・津波被害に対する地域社会の脆弱性測定に基づくボトムアップ型コミュニティ防災・減災に関する文理融合的な研究	黒田由彦
	1705	精密制御震源システムの標準化と、ポアホール・海域への設置に関する研究	山岡 耕春
	1706	火山災害情報およびその伝達方法のあり方	田所 敬一
京都大学理学研究科	1801	地震サイクルシミュレーションの高度化	平原 和朗
	1802	水蒸気噴火後の火山活動推移予測のための総合的研究 ?御嶽・口永良部・阿蘇?	大倉 敬宏
	1803	実観測データに基づく断層面の摩擦パラメータと地殻活動の状態推定のためのデータ同化手法の構築	宮崎 真一
京都大学防災研究所	1901	史料の収集・翻刻・解析による過去の大地震および自然災害の調査	加納靖之
	1902	近代観測以降の大噴火時の観測データの整理と低頻度大規模噴火予知に寄与する情報の抽出	中道治久
	1903	プレート境界巨大地震の広帯域震源過程に関する研究	岩田知孝
	1904	南海トラフ巨大地震の予測高度化を目指したフィリピン海スラブ周辺域の構造研究	澁谷拓郎
	1905	日本列島変動の基本場解明:地殻とマントルにおける物性、温度、応力、流動-変形	飯尾能久
	1906	注水実験による内陸地震の震源断層の詳細な構造と回復過程の研究	西上欽也
	1907	横ずれ型の内陸地震発生の物理モデルの構築	飯尾能久
	1908	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究	井口正人
	1909	焼岳火山の噴火準備過程の研究	大見士朗
	1910	短スパン伸縮計等を活用した西南日本における短期的SSEの観測解析手法の高度化	西村卓也
	1911	プレート境界巨大地震等の広帯域強震動予測に関する研究	関口春子
	1912	強震動によって発生する地すべり現象の発生ポテンシャル評価と事前予測手法の高度化	千木雅雅弘

機関名	研究課題	研究課題名	担当者名
京都大学防災研究所	1913	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究－火山灰拡散即時予測	井口正人
	1914	桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究－地域との連携	井口正人
	1915	歴史記録の電子化	飯尾能久
鳥取大学	2001	自治体震度計を用いた地震速報の高度化	香川 敬生
高知大学	2101	四国前弧域から中央構造線北方にかけての観測高度化による地震発生場の研究	大久保 慎人
九州大学	2201	地震・火山相互作用下の内陸地震・火山噴火発生場解明およびモデル化の研究	松本 聡
鹿児島大学	2301	海域と島嶼域における地震・地殻変動観測による南西諸島北部のプレート境界域テクトニクスの観測研究	八木原 寛
立命館大学	2401	南アフリカ金鉱山の地震発生場における応力・強度・ひずみ変化の現位置計測	小笠 原宏
	2402	大規模地震・破壊に先行する極微小な前震活動の発生様式の特徴の解明	川方 裕則
東海大学	2501	電磁気的地震先行現象の観測と統計評価による他種の前震現象との比較	長尾年恭
東京大学史料編纂所	2601	文献史料による歴史地震に関する情報の収集とデータベースの構築・公開	佐藤孝之
新潟大学	2701	日本海沿岸地域を中心とした地震・火山噴火災害関連史料の収集と分析	矢田 俊文
	2702	過去の災害事例に基づく減災科学に係る研究	田村 圭子
東京大学大気海洋研究所	2801	津波地震を励起する浅部プレート境界断層の実態解明と物性変動モニタリング	朴達 午
	2802	地球物理・化学的探査による海底火山および海底熱水活動の調査	佐野 有司
(研)防災科学技術研究所	3001	巨大地震による潜在的ハザードの把握に関する研究	山下太
	3002	基盤地震観測等データのモニタリングによる地殻活動の理解と予測技術の開発	松澤孝紀
	3003	噴火予測システムの開発に関する研究	藤田英輔
	3004	基盤的地震・火山観測網の整備・維持及び超大容量の地震・火山観測データの効率的流通システムの構築	松原 誠
	3005	火山活動把握のためのリモートセンシング観測・解析技術に関する研究	小澤拓
(研)海洋研究開発機構	4001	先端的掘削技術を活用した総合海洋掘削科学の推進	山田 泰広
	4002	海域地震発生帯研究開発	小平 秀一
(研)産業技術総合研究所	5001	津波浸水履歴情報の整備	穴倉正展
	5002	活断層データベースの整備	吾妻 崇
	5003	地質調査に基づく火山活動履歴調査とデータベース整備	石塚吉浩
	5004	海溝型巨大地震の履歴とメカニズム解明	穴倉正展
	5005	地震時変位量に基づく連動型古地震像復元手法の研究	近藤久雄
	5006	火山性流体と噴出物の解析に基づく噴火推移過程のモデル化	篠原宏志
	5007	地下水・地殻変動観測による地震予測精度の向上	松本則夫
	5008	高分解能地殻応力場の解明と造構造場の研究	今西和俊
	5009	アジア太平洋地域地震・火山ハザード情報整備	宝田晋治
	国土地理院	6001	内陸の地殻活動の発生・準備過程の解明
6002		火山地域のマグマ供給系のモデリング	矢来博司
6003		プレート境界面上の滑りと固着の時空間変化の広域的な把握	矢来博司
6004		GNSSを用いた震源メカニズム即時推定技術の開発	矢来博司
6005		GNSS連続観測(GEONET)	矢来博司
6006		地形地殻変動観測	矢来博司
6007		物理測地観測	矢来博司
6008		宇宙測地技術による地殻変動監視	矢来博司
6009		火山基本図・火山土地条件図整備	矢来博司
6010		都市圏活断層図整備	矢来博司
6011		地殻活動データベース整備・更新	矢来博司
6012		GNSS観測・解析技術の高度化	矢来博司
6013		SAR観測・解析技術の高度化	矢来博司
気象庁	7001	火山現象に関する基礎データの蓄積と活用	中村 政道
	7002	自己浮上式海底地震計観測による宮城県沖の地震活動	中村 浩二
	7003	地殻変動観測による火山活動評価・予測の高度化に関する研究	山本 哲也
	7004	火山活動に伴う地殻変動の把握及び評価	木村 一洋
	7005	地球電磁気的手法による火山活動監視の高度化	山崎 明
	7006	地震活動・地殻変動監視の高度化に関する研究	小林 昭夫
	7007	陸上電磁場観測における津波生成磁場の検知	山崎 明
	7008	緊急地震速報の予測手法の高度化に関する研究	干場 充之
	7009	海溝沿い巨大地震の地震像の即時的把握に関する研究	勝間田 明男
	7010	大規模噴火時の火山現象の即時把握及び予測技術の高度化に関する研究	徳本 哲男
	7011	津波の予測手法の高度化に関する研究	山本 剛靖
	7012	地震・津波・火山防災情報の改善に係る知見・成果の共有	高橋 賢一
	7013	火山活動の総合判断	宮村 淳一
	7014	地震観測・地殻変動観測	中村 浩二
	7015	潮位観測	中館 明
	7016	地磁気精密観測	山崎 貴之
7017	全国における火山観測の強化	宮村 淳一	
7018	地殻活動・火山活動のための地磁気基準観測、全磁力精密観測のデータベース化	山崎 貴之	
7019	全国地震カタログの作成	高濱 聡	
7020	防災・減災に関する知識の普及啓発	高橋 賢一	
海上保安庁	8001	海底地殻変動観測	石川 直史
	8002	海洋測地の推進	長岡 継
	8003	海域火山観測	小野 智三
	8004	地殻変動監視観測	長岡 継
	8005	驗潮	増田 貴仁
	8006	海域における地形・活断層調査	福山 一郎
(独)奈良文化財研究所	9001	海域と島嶼域における地震・地殻変動観測による南西諸島北部のプレート境界域テクトニクスの観測研究	八木原 寛
(地独)北海道立総合研究機構	9101	日本海沿岸域における過去最大級津波の復元	川上源太郎
	9102	地球科学的総合調査による火山のモニタリングと熱水系のモデル化	高橋 良
山梨県富士山科学研究所	9201	富士山における地下水観測	内山 高
	9202	富士山の噴火事象系統樹の高精度化のための基礎研究	吉本 充宏